



スポーツがもたらす 絆と活力

[秋田市観光クチコミ大使]
みずほ証券府中支店 支店長

あさ ば
浅 場

あつし
敦 氏

2018年10月1日、秋田支店長への辞令を受けました。そして翌2日朝8時50分に初めて秋田空港に降り立ちました。我が社の異動では旧所属、新所属それぞれの部署の引継ぎをした上で、発令から着任まで14日間は基本となっています。

まず初めに向かったのは鶴岡(えっ、山形やないか)、2時間半の旅でした。支店に向かう帰り道、酒田を通ってにかほから秋田入り。翌日は鹿角～大館～能代と地図では分かっていたものの、あらためて秋田県の広さを認識するところからスタートした新生活でした。

秋田支店在籍時期の日経平均株価は24,245円(2018年10月)からコロナショックによる16,552円(2020年3月)を経て2021年3月には29,178円と20%上昇となりました。現在は諸々の外部環境もあってか、27,000円前後を推移する日経平均ですから、ある意味マーケットのいい時期を秋田で過ごさせてもらったこととなります。

今も自分を秋田と強く結びつけてくれているのは、何ととってもスポーツです。

今年、秋田のスポーツは盛り上がっています。私の住む横浜や勤務先の東京でも、BB秋田のユニフォームを着たサポーターを目にすることがあります。とても嬉しく思い、結果や順位は毎試合チェックしています。一昨年昇格を果たし、1年目で13位と躍進し残留したBB秋田は6月12日現在、勝ち点26で22チーム中15位ながらPO進出圏内まで勝ち点4差と健闘しています。まだ折り返しであり十分な可能性を残しています。B.LEAGUEではハピネットが初のCHAMPIONSHIP進出。QFで琉球に敗れたものの、同じワイルドカードの宇都宮が優勝したことを考えれば、今後につながる価値あるベスト8であったと言えるでしょう。

古川選手の日本代表選出や安岡選手の3×3日本代表選出など、秋田から代表選手がでると、更に盛り上がりますよね。

そうした地域のプロスポーツが盛り上がると、熱烈な各チームのサポーターやブースターが行き来します。また、レベルが上がると日本代表や有名選手との対戦などもあり、地域の子供たちへの影響も大きくなります。それがまた地域の活力やプレーのレベルアップにつながるという好循環も生まれます。

こうして様々なスポーツを通じて、地域が活性化することは、最近特に根付いてきた地域密着のスポーツチームの根幹であり、スポーツによる健康長寿、プロスポーツの盛り上がりによる地元の誇りや地域の活性化、こういったことが地元秋田をさらに盛り上げるものと期待しています。

私事での余談ですが、現在も続けているテニスでは、今も秋田のチームに籍を置いたまま、全国各地のトーナメントを廻り、秋田にて協会主催の祝賀パーティを開いてもらうべく、10月の全日本ベテラン選手権で秋田所属選手としての初の栄冠目指し精進しております。

スポーツがもたらすご縁は長く続きますし、その絆は時間とともに強くなっていきます。そうした積み重ねが、誇らしい我が町を守り育て、活性化させていくのだと思います。スポーツと共に活力ある秋田の未来を微力ながら応援しています。

■略歴

- 1968年 静岡県静岡市生まれ
- 1990年 新日本証券(現みずほ証券)入社
- 2018年 みずほ証券秋田支店長
- 2021年 現職